

# Inquiry-based Study ～自分自身と自分のふるさとの明日のために～

## 2 学年：課題探究（地域探究グループワーク：通期）クラス予選

1月15日（水）、「千歳市におけるまちづくりの課題解決」という大テーマを踏まえ、各班で作成した「探究計画書」を基に、リサーチクエスションや仮説の立証に向けた探究活動の集大成としての地域探究発表会（クラス予選）が各 HR 教室で行われました。

3組は、カナダ語学研修のため、11月にクラス予選が先行実施されました。どのクラスの発表も、担任・副担任の先生方のアドバイスをいただきながら、探究活動のプロセスである「課題設定」、「情報収集」、「整理・分析」、「まとめ・発表、振り返り」に従って千歳市の課題解決に向けた自分たちの考えを発表していました。



今年度は、各班5名で、それぞれ「リーダー」「サブリーダー」「情報収集リーダー」「整理・分析リーダー」「資料作成リーダー」のいずれかの役割を担当しながら、地域探究におけるグループワークを続けてきました。

1月15日（水）に行われたクラス予選において、「テーマ設定」「情報収集・整理分析」「スライド作成」「発表」の4つの観点によるルーブリック評価を踏まえ、選出された各クラスの代表グループは以下のとおりです。

| 令和6年度 2学年 地域探究 クラス代表・テーマー一覧 |    |                                          |          |         |         |         |         |                                                                       |                                                                           |
|-----------------------------|----|------------------------------------------|----------|---------|---------|---------|---------|-----------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------|
| クラス                         | 番号 | テーマ                                      | メンバー     |         |         |         |         | 課題                                                                    | リサーチ・クエスチョン                                                               |
|                             |    |                                          | リーダー     | サブリーダー  | 情報収集L   | 整理・分析L  | 資料作成L   |                                                                       |                                                                           |
| 3組                          | 31 | 千歳市の人口の現状とその対策                           | 岩 淵 充 希  | 井 上 宗 茉 | 石 川 貴 一 | 植 木 凌 惺 | 稲 田 ひより | 千歳は北海道で数少ない人口増加の傾向にある都市であるが、少子高齢化は今後進むため、2030年からだんだんと減ってくる。           | 少子高齢化を解決するためには、人々のあらゆるニーズに対応した居住の場を確保する必要がある                              |
| 4組                          | 43 | 本屋少ない！                                   | 河 谷 舞 優  | 工 藤 詩 織 | 小 池 美 優 | 小 林 湖 遥 | 管 大 吾   | 千歳市に本屋が少ないという問題を解決するために本に対する意識を変える必要がある                               | 本に対する意識を変えるために若者がもっと本に関心を持つ必要があるのではないか                                    |
| 5組                          | 52 | 災害対策を中心とした快適なまちづくり                       | 加 藤 藍 希  | 北 田 明 依 | 大 畑 理 緒 | 金 丸 麻 央 | 大 西 日 和 | 日本人の災害意識の低さを解消するために、千歳を舞台に災害テーマの映画を作る。SNSの広告で災害対策の情報を出す。              | 災害意識の低さを解決するためには、日本人の災害意識の低さを解消するために、千歳を舞台に災害テーマの映画を作る。SNSの広告で災害対策の情報を出す。 |
| 6組                          | 63 | インバウンドの活性化～旅行者による経済影響～（旅行者にお金を落としてもらうため） | 川 本 杏 奈  | 北 瑚々奈   | 川 合 遥 輝 | 木 田 仁 宗 | 川 上 暖 人 | 千歳に空港があるにもかかわらず、通過点になってしまっている、という問題を解決するために何か目玉を作るべき（今あるものをもっと知ってもらう） | 観光客が千歳も目的地としてくれるように魅力がある施設や仕組みをJR沿線沿いに作る必要があるのではないか                       |
| 7組                          | 73 | 多様なニーズに対応した住みやすいまちづくり                    | 隈 元 拓 希  | 上小鶴 陽   | 国 枝 正 樹 | 川 村 美 稀 | 木 下 こころ | 公共利用物の不便さという問題、自然への対処という問題のバランスを保つ何かをする必要がある                          | 公共利用物の不便さという問題、自然への対処という問題を解決するにはその問題点を提示し、市に要求する必要があるのではないか              |
| 8組                          | 37 | レウの跡地の利用                                 | 宮 崎 紗 瑛子 | 松 田 侑 也 | 安 元 年 祇 | 森 田 琴 音 | 前 田 蒼 空 | レウの跡地が決まっていないという問題を解決するために、利用する必要がある                                  | 空港からの観光客を増やすには、空港にはないものを作る必要があるのではないか                                     |



なお、学校行事の都合上、2月12日（水）に、今年度の課題探求の振り返りを先に行い、2月26日（水）に第1体育館を会場に、学年発表が開催されます。

今年度は、国際流通科1，2組の代表生徒による「観光ビジネス」のプレゼンテーションも発表してもらう予定です。